



ほたるびたより

Vol.4

夏休みわくわくお寺体験会

8/2(土)に行われた3時間にわたる読経、坐禅、写経、作務(草むしりなど)のプチ修行体験。小中学生を始め皆さん初体験で、「楽しかった!」「心が洗われるようでした」など嬉しい感想をいただきました。



大好評につき / 次回のお寺体験は **10/4(土)**

体験後にお抹茶とお菓子をいただきます

お申込み・お問い合わせ
04-7196-6205
野田ほたるローズガーデン管理事務所



今月の位職のこぼれ

行住坐臥ぎょうじゅうざが

行住坐臥とは、日常の立ち居振る舞いを通して内面の修業を深めること

「日に願う」

我々の祖先は農耕民族でした。彼らは太陽の動きや季節を見、経験を経て暦を作った。真東から陽が昇り真西へ沈んでいく。昼の長さや夜の長さが同じ日が年に二回あると知る。春分と秋分の日だ。ここを起点に前後三日ずつを足し「彼岸」とし、仏事や修行を励行する。彼岸会とし、数多の僧侶を集め、彼岸曼荼羅をあつらえ法

要する。また墓参りや仏道修行を啓蒙される。語源を見ると、「悲願」や「願」など、ものごとの成就を願ったのだろうと推測できる。年に二回、祖先らはこの特別な日に願うてきたのだろう。経に曰く「願わくはこの功德をもって 遍く一切に及ぼし 我らと衆生と皆共に 仏道を成ぜん」。お彼岸のお参り、お待ちしております。合掌

教えて！ほたるちゃん

「お彼岸」ってなに？

3月の春彼岸、9月の秋彼岸と年に2回あって、春分の日、秋分の日を中日とした前後3日間が期間です。ご先祖様がいらっしゃる「あの世(彼岸)」と私たちがいる「この世(此岸)」が最も近づくとされていて、お墓参りや法要などを行って、故人やご先祖様を供養して感謝をささげます。

■お盆との違いは？

お盆は新暦の8月15日ころに「あの世」から帰ってくるご先祖様を自宅にお迎えして、盆提灯や精霊馬を飾っておもてなします。

■準備は何をすればいいの？

お彼岸もお盆も、どちらもご先祖様を供養する大切な行事ですが、時期と目的が違いますね。

■今年のお彼岸はいつ？

9月20日～9月26日(お中日は9月23日)です。



